

上板橋第一中学校改築検討会 まとめ（案）

ご意見について

令和3年12月から行われました「上板橋第一中学校改築検討会」の活動内容をまとめた、「上板橋第一中学校改築検討会 まとめ（案）」を作成しました。

ご意見等があれば下記の連絡先までお願いいたします。

なお、ご意見は令和6年2月22日（木）までお願いいたします。

【連絡先】

板橋区教育委員会事務局 新しい学校づくり課 学校整備係 伊藤・伊東

電話番号：03-3579-2632（直通）

メールアドレス：ky-gkeisui@city.itabashi.tokyo.jp

令和6年（2024年）2月

上板橋第一中学校改築検討会

目次

| | | |
|-----|--------------------------|----|
| I | 計画の背景 | 2 |
| 1 | 「魅力ある学校づくりプラン」の概要 | 2 |
| 2 | 前期計画第2期対象校対応方針について | 2 |
| 3 | 上板橋第一中学校改築検討会の設置について | 3 |
| II | 計画と条件 | 3 |
| 1 | 現況 | 3 |
| 2 | 建築条件等 | 4 |
| III | 建築計画 | 4 |
| 1 | 校舎配置計画 | 4 |
| 2 | 建物計画概要 | 7 |
| 3 | 平面計画 | 7 |
| IV | 上板橋第一中学校改築校舎完成後の通学区域について | 10 |
| 1 | 通学区域の主なポイント | 10 |
| 2 | 通学区域変更の今後の流れ | 11 |
| | <資料> | |
| | ・改築検討会における主な議題 | |
| | ・委員目録 | |

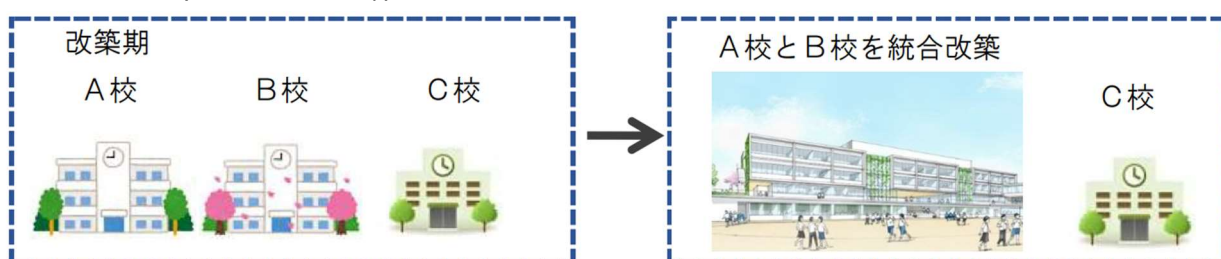
I 計画の背景

1 「魅力ある学校づくりプラン」の概要

板橋区教育委員会では、「学校施設の老朽化」と「少子化の進行」という大きな課題を解決するための計画として、平成 26 年 2 月に「いたばし魅力ある学校づくりプラン」を策定しました。

この計画では、老朽化した学校施設の改築・改修を行うにあたり、学校に求められる機能や設備、集団としての教育機能が最大限発揮できるよう、周辺の学校を含めた学校規模・配置の適正化といった視点を連動させて検討を行い、将来にわたって持続可能な教育環境の整備を目指すことを示しています。

【改築等と学校規模・適正配置を連動させたイメージ】



改築期を迎えた A 校の計画にあたり、隣接する B 校・C 校の 2 校を含め検討
⇒A 校または B 校の校地に改築統合校を設置（通学区域は C 校を含め調整）

「いたばし魅力ある学校づくりプラン」の計画期間は、平成 28 年度から令和 17 年度までの 20 年間です。10 年間ごとに「前期計画」と「後期計画」に分け、10 年間のスパンで計画及び進捗の管理を行うこととしています。更に、10 年間の計画を 3 期に分け、施設状況や学校規模について緊急的な対応を要する学校の出現にも対応できるスケジュールとしています。

2 前期計画第 2 期対象校対応方針について

令和元年 6 月に策定した「いたばし魅力ある学校づくりプラン～前期計画第 2 期対象校対応方針～」(以下、「第 2 期対応方針」という。)では、対象となる学校とその周辺校でグループを編成し、将来の人口動態、施設や校地の状況、小中一貫教育推進の視点など様々な条件を総合的に考慮し対応方針を検討しました。

【第 2 期対象校のグループ編成】

| | グループ名 | 対象校 | グループ名 | 対象校 |
|-------|-------|----------------------|-------|-------|
| 第 2 期 | Dグループ | 上板橋第一中学校 上板橋第三中学校 | Eグループ | 志村小学校 |

【D グループ対応方針】

上板橋第一中学校と上板橋第三中学校は、当面の間、生徒数の増加が予測されており、統合した場合は学校規模が過大になる。

また、両校は校舎建築年が古く、施設面での対応が必要である。

このことから D グループ編制では、上板橋第一中学校と上板橋第三中学校について、それぞれ単独での学校施設整備を検討していく。

なお、上板橋第三中学校は区立中学校の中で最も校地面積が小さく、改築の際にはセットバックによるさらなる校地面積の減少や、仮設校舎の建設場所など制約となる課題がある。

このため、上板橋第一中学校は改築、上板橋第三中学校は維持改修の方向で検討していく。

○上板橋第一中学校と上板橋第三中学校を統合した場合の生徒・学級数推移予測（令和元年度現在）

| | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | R2 | R7 | ・・・ | R17 | ・・・ | R27 |
| 生徒数 | 639 | 775 | ・・・ | 677 | ・・・ | 665 |
| 学級数 | 18 | 21 | ・・・ | 19 | ・・・ | 19 |

3 上板橋第一中学校改築検討会の設置について

「上板橋第一中学校改築検討会（以下、改築検討会）」は、上板橋第一中学校の PTA、同窓会、町会、地域コーディネーター、学校関係者等によって構成される組織です。

上板橋第一中学校を改築するにあたり、「めざすべき新しい上板橋第一中学校像」をつくることを目的として、改築検討会は令和3年10月20日に発足されました。

改築検討会は令和6年2月までに11回にわたって協議を行い、基本構想・基本計画に向けた「地域提言書」をまとめました。

Ⅱ 計画と条件

1 現況（延床面積は令和5年度施設台帳に基づく）

（1）上板橋第一中学校

- ①所在地：板橋区南常盤台一丁目1番1号
- ②延床面積：6,940㎡（体育館・付属棟含む）

【生徒数・学級数（令和5年5月1日現在）】

| | | 7年生 | 8年生 | 9年生 | 合計 |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 生徒数 | | 39 | 63 | 112 | 214 |
| 学級数 | | 1 | 2 | 3 | 6 |
| 特別支援学級 | 生徒数 | 5 | 14 | 9 | 28 |
| | 学級数 | 1 | 2 | 1 | 4 |

2 建築条件等

| | | |
|--------|---------|---|
| 敷地概要 | 所在地 | 板橋区南常盤台一丁目1番1号 |
| | 敷地面積 | 12,447.19㎡ |
| 都市計画事項 | 用途地域 | 北側：近隣商業地域 南側：第一種住居地域 |
| | 建蔽率 | 北側：80% 南側：60% |
| | 容積率 | 北側：300% 南側：300% |
| | 防火地域の指定 | 北側：防火地域 南側：準防火地域 |
| | 高度地区 | 北側：第三種高度地区、最高限度35m、最低限度7m 南側：第三種高度地区、最高限度35m |
| | 日影規制 | 北側：5h, 3h/4m 南側：4h, 2.5h/4m |

Ⅲ 建築計画

1 校舎配置計画（基本構想・基本計画より）

（1）配置計画における考慮すべき項目

- ① 建物規模・形状
 - ・児童、生徒数の推計値から見込まれる学級数
 - ・校庭などの屋外活動スペース
 - ・建築基準法等の関係法令による制限
- ② 動線計画
 - ・生徒、職員、地域の人々の動線
 - ・給食搬入、地域開放、災害時の物資搬入などの車両動線
- ③ 学習環境
 - ・普通教室などの日当たり、眺望
 - ・屋外活動スペースの位置、形状
 - ・工事時の学校運営
- ④ 周辺環境
 - ・石神井川や東武東上線、環状七号線等を踏まえた環境整備
 - ・日影、視線、音、景観など近隣への影響

（2）配置計画での考え方

前項に挙げた項目を整理するとともに、3つの校舎配置案（詳細は次ページ掲載）を比較検討し、以下のとおり配置計画の考え方がまとまりました。

- ① 校舎棟の配置は北側とし、屋外運動場を南に面した位置に設ける。
- ② 西側の既存応急給水栓は保存、活用する。
- ③ 屋外運動場は現在と同等以上の面積を確保できるようにする。

- ④ 西側には自主管理歩道を整備し、生徒の安全な歩行空間を確保するとともに、周辺の住環境の改善に寄与する。
- ⑤ 保護者や地域の要望のある石神井川沿いの桜並木は保存を図る。
- ⑥ 車両の出入りは、敷地の西側道路からのみとする。
- ⑦ 原則、地域開放ゾーンは敷地北側、学校管理ゾーンは敷地南西側に配置して検討を行う。
- ⑧ 建物階数を既存校舎と同じ3～4階建てにするか、5～6階建てにするかについては、校地の確保及び建物内部配置の検討により決定する。
- ⑨ 敷地北側にある「南常盤台排水場（東京都管轄）」との離隔距離等に配慮する。





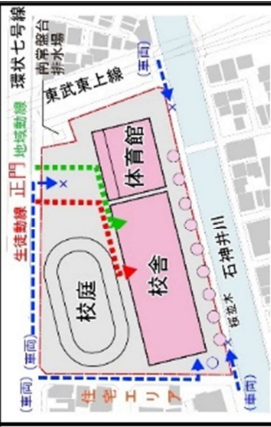
| <p>校舎配置イメージ</p> <p>方位：</p> | <p>校舎北-体育館東配置案</p>  | <p>北側一文字配置案</p>  | <p>校舎北-体育館西配置案</p>  | <p>南側一文字配置案</p>  |
|---|---|--|--|--|
| <p>校庭面積</p> <p>階数</p> <p>規模・条件 1教室72㎡、最大面積15学級(後科教室)型</p> | <p>約 5,700 ㎡、150mトラック</p> <p>校舎4階建、体育館1階建 (プールは屋上想定)</p> | <p>約 7,000 ㎡、150mトラック</p> <p>校舎5階建 (体育館は校舎内、プールは屋上想定)</p> | <p>約 5,000 ㎡、150mトラック</p> <p>校舎4階建、体育館1階建 (プールは屋上想定)</p> | <p>約 4,500 ㎡、150mトラック</p> <p>校舎4階建、体育館1階建 (プールは屋上想定)</p> |
| <p>動線計画 (生徒・職員・地域)</p> <p>車面動線 (給食搬入・地域開放)</p> <p>普通教室の 日当たり</p> | <p>● 環七側の正門から校舎までの距離が短く、アクセスしやすい</p> <p>● 体育館は視認・アクセスしやすい位置</p> <p>● 車面は敷地西側からのアクセスに限定される</p> <p>● 校舎付近に駐車スペースを確保可能</p> <p>● 地域開放する際には、体育館までの距離有</p> <p>● 校舎の南側に遮るものがなく、良好</p> | <p>● 環七側の正門から校舎までの距離が短く、アクセスしやすい</p> <p>● 体育館は視認・アクセスしやすい位置</p> <p>● 車面は敷地西側からのアクセスに限定される</p> <p>● 校舎付近に駐車スペースを確保可能</p> <p>● 地域開放する際には、体育館までの距離有</p> <p>● 校舎の南側に遮るものがなく、良好</p> | <p>● 環七側の正門から校舎までの距離が短く、アクセスしやすい</p> <p>● 体育館が校舎の裏になってしまう</p> <p>● 車面は敷地西側からのアクセスに限定される</p> <p>● 校舎付近に駐車スペースを確保可能</p> <p>● 地域開放する際には、体育館も使いやすい</p> <p>● 校舎の南側に、体育館を配置しているため普通教室の一部に体育館の影が生じる</p> | <p>● 環七側の正門から校舎までの距離が短く、校庭を通してへのアクセスとなっている</p> <p>● 体育館は視認しやすい位置にある</p> <p>● 車面は敷地西側からのアクセスに限定され、校舎と校庭の配置から駐車スペースの確保が難しい</p> <p>● 校舎の南側に遮るものがなく、良好</p> |
| <p>普通教室からの眺望・教室の環境</p> <p>校庭の形、使いやすさ</p> <p>校庭の環境</p> | <p>● 校舎から校庭、石神井川沿いの緑などの眺望が良い(行事利用などが可能)</p> <p>● 環七からの騒音対策が必要</p> <p>● 現況同等の校庭面積が確保可能</p> <p>● トラック周辺にゆとりがあり、使いやすい形状</p> <p>● 日当たりが良い</p> <p>● 石神井川側からの視線対策が必要</p> | <p>● 校舎から校庭、石神井川沿いの緑などの眺望が良い(行事利用などが可能)</p> <p>● 環七からの騒音対策が必要</p> <p>● 現況以上の校庭面積が確保可能</p> <p>● トラック周辺にもゆとりがあり、使いやすい形状</p> <p>● 日当たりが良い</p> <p>● 石神井川側からの視線対策が必要</p> | <p>● 校舎から校庭、石神井川沿いの緑などの眺望が良い(行事利用などが可能)</p> <p>● 環七からの騒音対策が必要</p> <p>● 校庭面積が現況より小さくなる見込み</p> <p>● トラック周りにゆとりがなくなり、使いづらい形状となる</p> <p>● 校庭の一部、体育館の影になってしまう</p> <p>● 石神井川側からの視線対策が必要</p> | <p>● 校舎から校庭、石神井川沿いの緑などの眺望が良い(行事利用などが可能)</p> <p>● 都市計画緑地の指定から石神井川から15mの範囲に建築制限があるため、校舎を環七に寄せられず、校庭面積が限定される</p> <p>● 校庭側に校舎の影が落ちてしまう</p> |
| <p>近隣への影響(景観)</p> <p>近隣への影響(日影)</p> <p>近隣への影響(音・騒音)</p> | <p>● 地域(環七側)に新しい校舎の顔を見せることが可能</p> <p>● 現況と建物高さが同等程度</p> <p>● 校舎の日影が西側住宅エリアに影響あり</p> <p>● 住宅エリアと体育館が離れているため、音・振動が問題になりにくい</p> | <p>● 地域(環七側)に新しい校舎の顔を見せることが可能</p> <p>● 現況より建物高さが高くなる</p> <p>● 校舎の日影が西側住宅エリアに影響あり</p> <p>● 住宅エリアと体育館が離れているため、音・振動が問題になりにくい</p> | <p>● 地域(環七側)に新しい校舎の顔を見せることが可能</p> <p>● 現況と建物高さが同等程度</p> <p>● 校舎、体育館の日影が西側住宅エリアに影響あり</p> <p>● 住宅エリアと体育館が離れているため、音・振動が問題になりにくい</p> | <p>● 環七からは開けた景色となる</p> <p>● 現況と建物高さが同等程度</p> <p>● 校舎の日影が西側住宅エリアに影響あり</p> <p>● 住宅エリアと体育館が離れているため、音・振動が問題になりにくい</p> |
| <p>まとめ</p> | <p>動線計画、学校環境、近隣への影響を考慮すると最適と思われる。</p> <p>ただし、南側からの視線を防ぐための植樹や、校舎・体育館の防音対策などの対応を要する。</p> <p>他案に比べ、都市計画緑地の指定による建築制限から校庭面積が小さくなってしまいます。正門から校舎までの距離が良いこともデメリットである。</p> <p>石神井川との関係が新しい上一中の姿を生む可能性もあるが、懸念事項の多い配置計画である。</p> | | | |

図. 上板橋第一中学校 配置計画比較検討表

2 建物計画概要

- (1) 建築面積 3,974.6 m²
- (2) 延床面積 10,706.07 m²
- (3) 構造 校舎棟：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
屋外倉庫棟：鉄筋コンクリート造
- (4) 基礎工法 杭基礎
- (5) 階数 校舎棟：地上5階 屋外倉庫棟：平屋
- (6) 高さ 校舎棟：22.15m 屋外倉庫棟：3.9m

3 平面計画

改築検討会委員や学校長、教員等の意見を踏まえ、修正を加えながら設計を行いました。

【設計コンセプト】

1 地域の核となる学校の顔づくり

- 桜並木の背景と端正な校舎
- 線路沿いの防犯性を考慮した、人気（ひとけ）の漏れ出す校舎表情

2 地域と連携する学校

- 地域活動を街のにぎわいとする校舎

3 教科センター方式を深化させる校舎

- 階段移動中に自然に接する教科メディアセンタースペース
- 学びの中心となるメディアセンター

4 活動を発信するデジタルサイネージ

- 移動中に目に入るデジタルサイネージの設置

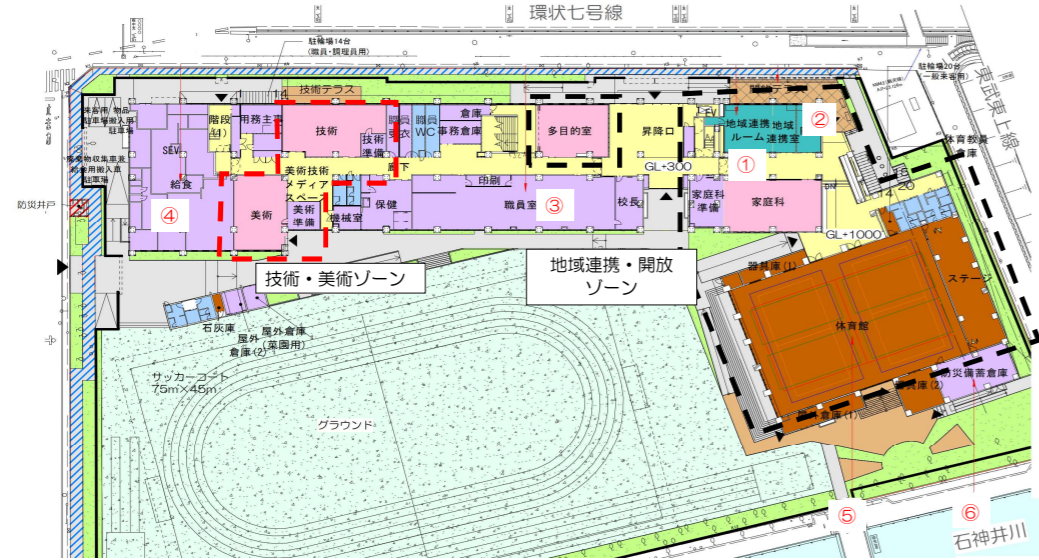
5 インクルーシブやジェンダーに配慮した学校

- 特別支援学級と通常学級が同じフロアで学ぶ校舎
- オールジェンダーに配慮したトイレ

6 環境性能を高めた校舎

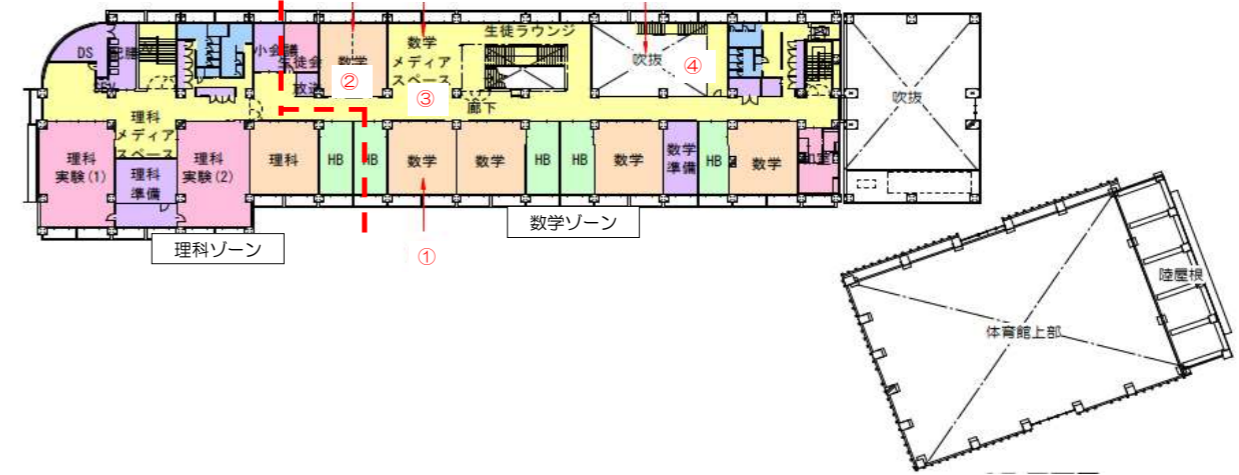
- 生徒が快適に過ごせる、断熱性や遮熱性を高めた校舎
- 設備の高効率化で消費エネルギーを削減
- 従来の建物で必要なエネルギーを40%削減する、ZEB Oriented 以上の実現

上板橋第一中学校 校舎平面図 ※令和5年4月の基本設計終了時の図面です。



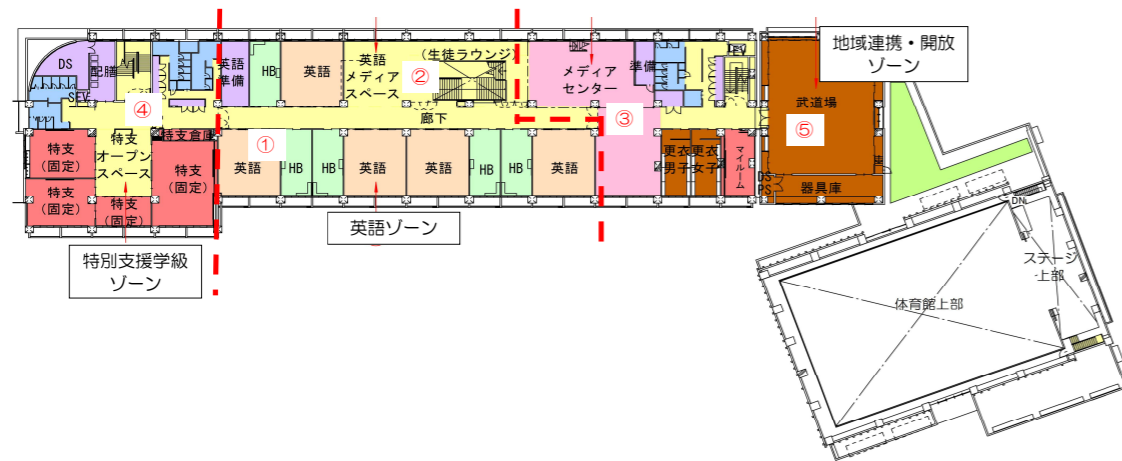
- ①【地域開放諸室】 東側にまとめ、生徒と地域開放との動線を分離
- ②【地域開放テラス】 環状七号線沿いに配置し、地域拠点とする
- ③【職員室】 グラウンドに面し、昇降口にも近接
- ④【給食室】 西側に配置し、搬入動線に配慮
- ⑤【体育館】 地域開放や災害時の避難所を想定。盛土により、水害ハザードにも対応。
- ⑥【備蓄倉庫】 搬入経路も確保しつつ、災害時を想定して体育館を隣接

配置図兼1階平面図



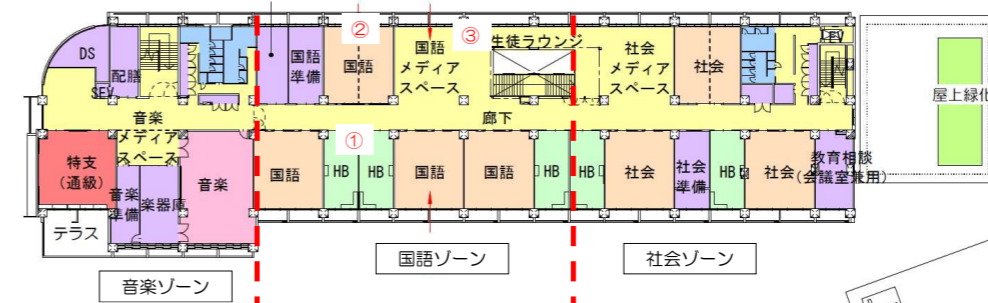
- ①【教科教室、HB】 数学教室5、理科教室1、HB5
- ②【北側の教科教室】 2部屋に分割し、少人数教室として利用可能
- ③【メディアスペース】 教科との一体利用や、生徒の居場所として活用
- ④【メディアセンター上部】 吹抜となり、階段を設置して2階への動線を確保

3階平面図



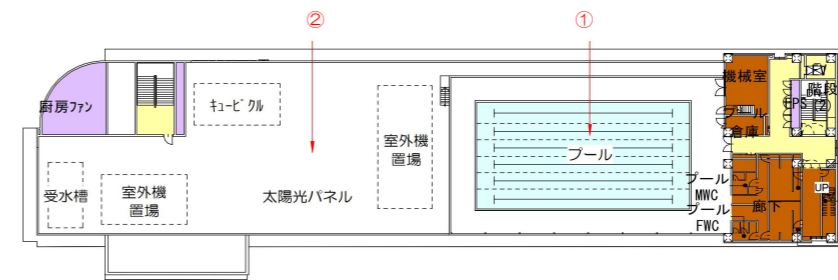
- ①【教科教室、HB】 英語教室5、HB5
- ②【メディアスペース】 教科との一体利用や、生徒の居場所として活用
- ③【メディアセンター】 校舎の中心とし、大階段に面して配置
- ④【特別支援学級（固定）】 中央にオープンスペースを配置、インクルーシブ教育に配慮し、通常学級と同フロアへ
- ⑤【武道場】 東武東上線側に配置することで、近隣への騒音に配慮

2階平面図



- ①【教科教室、HB】 国語教室4、社会教室3、HB5
- ②【北側の教科教室】 2部屋に分割し、少人数教室として利用可能
- ③【メディアスペース】 教科との一体利用や、生徒の居場所として活用

4階平面図



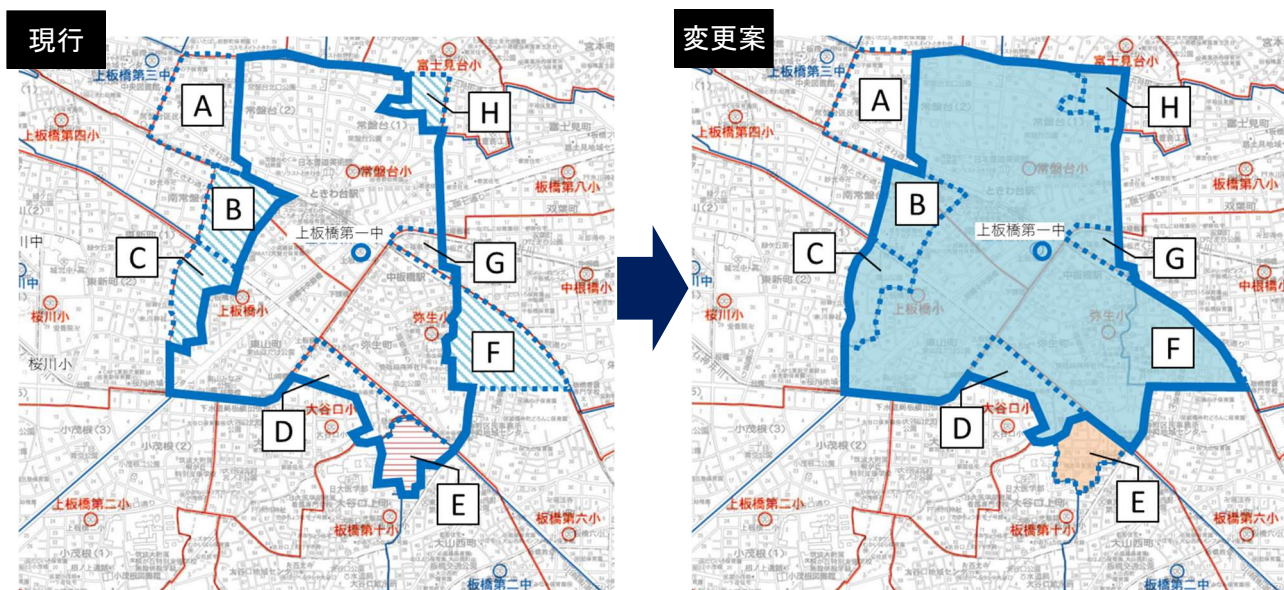
- ①【プール】 周囲からの視線に配慮
- ②【屋上設備】 まとめて配置し、維持管理に配慮

5階平面図

Ⅳ 上板橋第一中学校改築校舎完成後の通学区域案について

1 通学区域案の主なポイント

- ① 改築というタイミングを機に、小中一貫教育推進の視点から、可能な限り学びのエリアの小学校と中学校の通学区域の整合を図りました。(地図上のB・C・E・F・Hエリア)
- ② 変更することにより、通学距離が明らかに遠くなる区域は、変更せずそのままとしました。(地図上のA・D・Gエリア)



| 箇所 | 住所 | 現在の通学区域校 | 調整案 |
|----|--------------------------------------|----------|----------|
| A | 常盤台三丁目1～23番 | 上板橋三中 | そのまま |
| B | 南常盤台二丁目1～4、15～17番 南常盤台二丁目5～14番 | 上板橋三中 | 上板橋一中へ変更 |
| C | 東新町一丁目50～53番、東新町二丁目1～7番、東山町34、51～52番 | 桜川中 | 上板橋一中へ変更 |
| D | 大谷口上町12～15番、大谷口北町1～5、9～15、44～48番 | 上板橋一中 | そのまま |
| E | 大谷口上町3～11、16～23、26～28、36番 | 上板橋一中 | 板橋二中へ変更 |
| F | 仲町4～12、25～46番 | 板橋三中 | 上板橋一中へ変更 |
| G | 中板橋24、28～31番 | 上板橋一中 | そのまま |
| H | 常盤台一丁目33～37番 | 志村一中 | 上板橋一中へ変更 |

学びのエリアとは

小中学校・幼稚園の連携を密にするため、区立小学校・幼稚園を22の区立中学校単位に分けたグループのこと。学びのエリアでは、各エリアの特色を踏まえて、9年間の「めざす子ども像」と基本方針を定め、9年間の系統性、連続性に配慮した教育課程を編成している。また、小中学校・幼稚園の教員間の合同研修や交流授業、幼児・児童・生徒の交流を行っている。

2 通学区域変更の今後の流れ

この変更案を、関係する小中学校や町会をはじめとする地域へ説明・意見交換の上、検討結果を確定していきます。

新しい学校づくり課では、令和5年7月～12月に関係する小学校6校・中学校5校のコミュニティ・スクール委員会及び地域5支部の町会長会議等にて通学区域変更案の説明と意見交換を行いました。いずれの会議でも変更案に対して、概ね了承をいただいております。

最終的に令和6年度には通学区域を確定し、その後、学校や保護者への周知期間を経て、改築校舎完成後の令和9年度予定から通学区域が変更となります。その際、経過措置として変更前の中学校への入学希望が優先される「調整区域」を2年間設定する予定です。



資 料

● 上板橋第一中学校改築検討会 主な議題

| 回 | 開催月日 | 会場 | 内容 |
|-----|------------|-----------------|--|
| 第1回 | 令和3年12月8日 | 上板橋一中 ランチホール | <ul style="list-style-type: none"> ● 学校改築について ● 板橋の教育がめざす将来像 ● 今後のスケジュール（予定） ● 意見を伺う場について ● 基本構想・基本計画ワークショップについて ● ワークショップの全体スケジュール・ワークショップのイメージについて |
| 第2回 | 令和4年3月22日 | 上板橋一中 ランチホール | <ul style="list-style-type: none"> ● 地域提言書（案）のまとめについて ● 通学区域の検討について ● 仮校舎運営について（経過報告） |
| 第3回 | 令和4年5月10日 | 上板橋一中 ランチホール | <ul style="list-style-type: none"> ● 地域提言書について ● 通学区域の検討について ● 基本構想・基本計画報告書（案）について |
| 第4回 | 令和4年7月12日 | 上板橋一中 ランチホール | <ul style="list-style-type: none"> ● 基本構想・基本計画策定の報告 ● 改築計画説明会での質問・回答の紹介について ● 上板橋二中旧校舎見学会（改修前）の開催について ● 上板橋二中旧校舎への引越に対する意見聴取の配付について ● 通学区域の検討について |
| 第5回 | 令和4年10月11日 | 上板橋一中 ランチホール | <ul style="list-style-type: none"> ● 新校舎配置イメージについて ● 通学区域の検討について |
| 第6回 | 令和4年12月7日 | 上板橋一中 ランチホール | <ul style="list-style-type: none"> ● 新校舎の地域連携・地域開放ゾーン部屋配置について（検討） ● ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビルディング）について ● 通学区域の検討について |
| 第7回 | 令和5年2月7日 | 上板橋一中 ランチホール | <ul style="list-style-type: none"> ● 新校舎の地域連携・地域開放ゾーン部屋配置について（報告・確定） ● 新校舎の平面プラン、外構計画について ● 通学区域の検討について |

| 回 | 開催月日 | 会場 | 内容 |
|------|-----------|-----------------|---|
| 第8回 | 令和5年5月16日 | 上板橋一中 ランチホール | <ul style="list-style-type: none"> ● 基本設計策定について（報告） ● 外構計画について（検討） ● 通学区域の検討について |
| 第9回 | 令和5年7月5日 | 上板橋一中 ランチホール | <ul style="list-style-type: none"> ● 外構計画について（報告） ● 保護者・地域向け基本設計説明の開催について ● 工事期間中の通学について（報告） |
| 第10回 | 令和5年12月6日 | 上板橋一中 ランチホール | <ul style="list-style-type: none"> ● 桜の植栽計画について（検討） ● 通学支援について |
| 第11回 | 令和6年2月8日 | 上板橋一中 ランチホール | <ul style="list-style-type: none"> ● 桜の植栽計画について（報告） ● 通学支援について（報告） |

上板橋第一中学校改築検討会
委員一覧

| No. | 氏名 | 役職等 | 期間 |
|-----|---------|----------------------------|--|
| 1 | 長岡 直行 | 上板橋第一中学校校長 | 令和3年12月(第1回)～令和6年2月(第11回) |
| 2 | 鳥居 克己 | 上板橋第一中学校副校長 | 令和3年12月(第1回)～令和6年2月(第11回) |
| 3 | 大邑 涼 | 保護司 | 令和3年12月(第1回)～令和6年2月(第11回) |
| 4 | 岩崎 忠雄 | 常盤台一二丁目会長 | 令和3年12月(第1回)～令和6年2月(第11回) |
| 5 | 浅見 亨 | 上板橋第一中学校元 PTA 会長 | 令和3年12月(第1回)～令和6年2月(第11回) |
| 6 | 円崎 若菜 | 上板橋第一中学校元 PTA 会長 | 令和3年12月(第1回)～令和6年2月(第11回) |
| 7 | 山口 卓臣 | 上板橋第一中学校 PTA 会長 | 令和3年12月(第1回)～令和5年2月(第7回) |
| 8 | 内山 文枝 | 上板橋第一中学校 PTA 会長 | 令和5年5月(第8回)～令和6年2月(第11回) |
| 9 | 小林 美香 | 天祖神社宮司 | 令和3年12月(第1回)～令和6年2月(第11回) |
| 10 | 柴田 寿美子 | 仲町地区青少年委員 | 令和3年12月(第1回)～令和6年2月(第11回) |
| 11 | 中村 とらあき | 上板橋第一中学校同窓会会長 | 令和3年12月(第1回)～令和6年2月(第11回) |
| 12 | 谷田 千穂 | 上板橋第一中学校学校 学校支援コーディネーター | 令和3年12月(第1回)～令和6年2月(第11回) |
| 13 | 青沼 優子 | 上板橋第一中学校学校 学校支援コーディネーター | 令和3年12月(第1回)～令和6年2月(第11回) |
| 14 | 中里 真一 | 都立北豊島工科高等学校校長 | 令和3年12月(第1回)～令和6年2月(第11回) |
| 15 | 齋藤 裕子 | 仲町地域センター | 令和3年12月(第1回)～令和5年2月(第7回) |
| 16 | 鎌水 貴博 | 仲町地域センター | 令和5年5月(第8回)～令和6年2月(第11回) |
| 17 | 鶴田 章子 | 上板橋小学校校長 | 令和3年12月(第1回)～令和4年3月(第2回) 令和5年5月(第8回)～令和6年2月(第11回) |
| 18 | 松本 東代子 | 弥生小学校校長 | 令和4年5月(第3回)～令和5年2月(第7回) |
| 19 | 沼田 茂雄 | 上板橋第一中学校主幹教諭 | 令和3年12月(第1回)～令和5年2月(第7回) |
| 20 | 佐藤 法子 | 上板橋第一中学校主幹教諭 | 令和3年12月(第1回)～令和5年2月(第7回) |
| 21 | 小玉 智久 | 上板橋第一中学校主幹教諭 | 令和3年12月(第1回)～令和6年2月(第11回) |